

一人ひとりに合った就職のサポート 長岡で働こう！

新型コロナウイルス感染症の影響で、働き方に対する考えは変化しています。今こそ、地元・長岡での就職を本気で考えるチャンス。市はハローワーク長岡などと連携し、一人ひとりに合った“地元で働く”を支援していきます。

産業界立地課 ☎39・2298

移住定住相談センター（ながおか魅力発信課内） ☎39・5151



ハローワーク長岡
業務部長
石田朗子さん

今こそ、地元企業の良さに着目を

長岡は製造業主体の事業者が多いため、昨年度に比べると求人数は増えつつあります。ウイルス禍の今だからこそ、地元企業の良さに改めて着目してほしいです。

大規模な説明会の開催は難しい状況が続きますが、インターネットや企業のPR冊子など、情報収集の手段はさまざま。セミナーの実施など、それぞれの立場に合わせ、求職する全ての人をサポートしていきます。

再就職合同企業説明会

☎8月10日(火)、9月7日(火)午後1時30分～4時
(要予約) ☎ハイブ長岡 ☎感染症の影響で再就職や転職を考えている人 ☎求職者…ハローワーク長岡 ☎32・1181、企業…産業立地課



お盆WEB就職相談会

☎8月9日(休)午前10時～午後4時 ☎U・Iターン就職を希望する人、その保護者 ☎定10人(先着)
☎8月6日(金)までに長岡就職・転職Uターンナビホームページで



127社が出展した高校生向けの企業説明会
(7月7日)

地域企業122社の魅力を集約！ 企業ガイドブックを作成しました

求人票では分からない会社の雰囲気や仕事内容など、就職活動のためになる情報を掲載しています。来春卒業予定の市内の高校生約3,000人全員に配布するほか、市ホームページでも見ることができます。



▶こちら

働き方はさまざま！Uターンを検討する人にも 「長岡暮らし」の情報発信を強化



毎回違うテーマで開催 オンライン 移住相談会

市は、NPO法人ふるさと回帰支援センター、県にいがた暮らし・しごと支援センターと協力したオンライン相談会を始めました。毎回違うテーマを定め、移住経験者の体験談なども聞くことができます。

6月1日に行った第1回のテーマは「起業」。参加した長岡出身で神奈川県在住の佐藤美優さん(写真)は「県外に住んだことで地元の良さを再確認しました。相談会で起業の流れを知ることができたので、自分が今後どんな分野で活躍したいのか考えていきたいです」と語りました。

今回は「転職なき移住」がテーマ

☎8月31日(火)午前11時～午後5時 ☎首都圏の企業に勤めたまま、長岡への移住を検討している人 ☎市ホームページで

移住希望者、続々とトピックス

4月から開始した移住相談の件数は25件(7月16日現在)になりました。オンラインでの相談後に長岡を訪れ、実際に物件の内覧をした人も。Uターンなどを考える人は気軽にご相談ください。

▲東京から移住予定の木下さん夫妻

※☎・☎などの略字の見方は15ページをご覧ください



▲市民ボランティアによる生理用品の梱包作業



紙袋には、「ひとりじゃないよ」と書かれたプロジェクトのチラシを同封しています。この言葉を必要とする人に届けたいという思いを込めて梱包をしました。

本当に困っている人は、なかなか声を上げられません。スマレプロジェクトは、つらい気持ちを抱える人が助けを求めるときかけになると思います。また、多くの人がそうした人の存在を意識し、手を差し伸べることに繋がってほしいです。

生理用品を無料で配布 気軽に何でも相談を

- 市の窓口
場所＝市民協働センター、男女平等推進センター、ウィルながおか、市役所なんでも窓口、科学博物館受付、各支所
- 市内の全小・中学校、総合支援学校・高等総合支援学校
- フードバンク長岡などの団体を通じて配布



窓口での受け取りは、チラシ・カードの提示か卓上のポップを指すだけ。カードは窓口や主な公共施設の女性トイレに設置しています。

意識しなければ気づきにくいけれど、身近な場所に咲いているスマレ……。日ごろ見落とされがちな小さな事柄にも目を向けていきたいという思いを込め、市は「ながおか・スマレプロジェクト」を始めました。

新型コロナウイルス感染症の拡大によって、女性の雇用環境や家庭生活を巡る問題が顕在化。仕事や生活面の不安や孤独・孤立などを抱える女性が増えています。また、経済的な理由などで生理用品を買えない「生理の貧困」も問題

なっています。市は、こうした女性たちを支援するため、多様な市民活動団体のつながりを持つNPO法人市民協働ネットワーク長岡と連携。行政では手が届きにくい対象者に寄り添った支援活動を展開します。



不安を抱える 女性に寄り添います

閩人権・男女共同参画課 ☎39・2746

「どこに相談したら良いかわからない」など、何でもお問い合わせください。
なやみゼロ
専用電話 ☎080・9691・7830
時間＝午前10時～午後4時(土曜日は午後3時まで。日曜・祝日、12月29日～来年1月3日は除く)
場所・問い合わせ＝市民協働センター ☎39・2020、FAX39・2900

想いを共有する居場所

小人数での会話やミニコンサート、コミュニティカフェなど、安心して参加できる交流イベントを開催し、女性の居場所づくりを進めます。



▲最新情報は
こちら